

飲食店におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年8月17日（火）、本市内の飲食店において、飲食時にマスクを着用せず会話をするなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・8月11日（水）、飲食店の従業員1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・また、8月15日（日）、同飲食店の利用客3名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、8月17日（火）までに全員の陽性が確認されました。
- ・さらに、8月16日（月）、同飲食店の利用客2名がPCRセンターにおいて、PCR検査を受検したところ、翌日、両名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
8月12日	1名	8月13日
8月16日	2名	8月18日
8月17日	2名	8月18日
	1名	8月19日

- ・患者のうち、5名は宿泊療養施設等で療養し、1名は感染症指定医療機関等に入院しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴はありませんが、1名は県外への往来があります。

2 患者概要

(1) 年代

区分	40代	50代	60代	計
従業員	—	—	1	1
利用客	2	3	—	5

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症